

(別紙)

成果の説明書

(氏名) 藤本 哲	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p>「新技術の導入と現場の裁量:不確実性の大きな現場への情報化がもたらす影響の研究に向けて」『高崎経済大学論集』第56巻,第3号,29~40頁,2013年12月</p> <p>機械産業の現場と比べると,土木産業の現場の方がより大きな不確実性に直面している。そのような場面における情報化の進展は,どのような影響をもたらすのであろうか。それに関する研究の端緒となるものである。</p> <p>本研究の遂行に際しては,本学2012年度競争的研究費の配分を受けた。</p> <p>「任せることの難しさ:官民協働の現場における人々の取り組み」高崎経済大学産業研究所編『デフレーション現象への多角的接近』日本経済評論社,2014年3月</p> <p>本学産業研究所のプロジェクト研究「デフレーション現象への多面的接近」の成果報告書の第1冊目の中の1章を担当。</p> <p>業務を委託することの難しさについて,先行研究を踏まえて考察を進めた。不況下において進展した公的事業の民間委託における難しさについて,特に官民協働事業の1つであるPFI刑務所を取り上げた。</p> <p>本研究の遂行に際しては,本学2012年度研究奨励費の配分を受けた。</p>	
2 その他の事項	